

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

別紙1一覧の研究において試料・情報を提供された方

【研究期間】

研究実施許可日(2023年4月12日)より2028年3月31日まで

【研究代表者】 国立精神・神経医療研究センター

橋本 亮太

【共同研究機関】 別紙2一覧参照

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

疾患が引き起こす生活障害の指標である Years Lived with Disability (YLDs) は、2019年時点で全世界でも日本でも精神疾患が第2位です。そこで、精神疾患の病態を解明し、その診断法・治療法を開発し普及することにより、精神疾患の克服とその障害の支援を行うことが必要とされています。その研究基盤として大規模な試料と情報(臨床情報、画像情報、ゲノム、神経生理、認知機能、血漿・血清など)を収集し、データベース・バンク化し、利活用するシステムを構築することを目的とします。試料・情報は、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部に保管されているものを受け取り、精神疾患病態研究部の精神疾患データベースにて管理します。本研究では、広く試料・情報を利活用する仕組みを構築し、試料・情報提供依頼者からの依頼を利活用委員会が審査し、提供が承認され、依頼者の研究計画が倫理委員会にて承認されれば提供します。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料:血液から得られたDNA、RNA、血漿、血清、リンパ芽球、iPS細胞の既存試料

情報等:既存の基本情報(年齢、性別、人種、利き手、身長、体重、精神科診断、身体疾患、教育歴、発症年齢、精神科初診年齢、罹病期間、家族歴、発達歴、血圧、脈拍、喫煙歴、ECT歴、rTMS歴、入院歴、暴力情報、精神症状評価、薬の副作用評価、病識、服薬アドヒアランス)、既存の認知社会機能検査(ウェクスラー知能検査、Japanese adult reading Test、ウェクスラー記憶検査、Auditory verbal learning test、語流暢性検査、注意集中力検査、ウイスコンシンカードソーティングテスト、表情認知、社会認知、社会機能検査、QOL検査、パーソナリティ検査、自閉症スペクトラム指数)、既存の神経生理機能検査(眼球運動検査、光トポグラフィー検査、脳波、疼痛検査、プレパルスインヒビション検査)、既存の脳MRI検査(三次元脳構造画

作成年月日：2023年7月21日 第3.0版

像、拡散テンソル画像、安静時機能的MRI画像、ニューロメラニン画像、ミエリンマップ画像)、既存のゲノム情報(エクソームシーケンス、全ゲノム塩基多型)

提供する試料・情報の取得の方法

別紙1一覧の研究において試料・情報を取得したもの

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

所属 精神疾患病態研究部 氏名 橋本亮太

電話番号 042-341-2711(代表)

e-mail: ryotahashimoto55※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

別紙1一覧

国立精神・神経医療研究センター：

「症状や病態仮説ではなく生物学的なデータに基づく精神神経疾患の新たな診断分類と病態解明に関する研究」(研究代表者：橋本亮太)(大阪大学の「精神病性障害関連遺伝子の解析研究」(研究代表者：谷池雅子教授、前研究代表者：橋本亮太招へい教授)と「統合失調症患者からのリンパ芽球由来の人工多能性幹細胞(iPS細胞)樹立とそれを用いた病態解析・治療法探索」(研究代表者：藤本美智子助教、前研究代表者：橋本亮太招へい教授)における匿名化した既存の試料から国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部に移管したもの)

「精神疾患の眼球運動異常の脳神経回路のメカニズムの解明とその臨床的意義の同定」(研究代表者：橋本亮太)

名古屋大学医学部附属病院

遺伝子解析による脳とこころの病気に対するかかりやすさ(発症脆弱性)や薬の効きめや副作用(治療反応性)等の解明に関する研究(研究代表者：尾崎紀夫)

こころの病気が脳の機能と形態に与える影響について一頭部MRI検査を用いた研究一(研究代表者：尾崎紀夫)

精神疾患の認知機能、生活スタイルを指標とした薬物治療および心理社会的治療の効果に関する研究(研究代表者：尾崎紀夫)

東京大学医学部附属病院

磁気共鳴画像法(Magnetic Resonance Imaging)で得られた脳画像と臨床評価尺度のデータベース構築と多施設による共同運用(研究代表者：岡田直大)

精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標との関連について(研究代表者：多田真理子)

九州大学医学部附属病院

精神病性障害の遺伝子解析研究(研究代表者：加藤隆弘)

奈良県立医科大学附属病院

統合失調症、自閉スペクトラム症、アタッチメント障害、摂食障害、パーソナリティ障害、認知症の血液バイオマーカー研究(研究代表者：牧之段学)

北海道大学病院

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者：久住一郎)

岐阜大学大学院医学系研究科

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者：大井一高)

順天堂大学医学部

作成年月日：2023年7月21日 第3.0版

ゲノム多様性解析による統合失調症および双極性障害の遺伝的要因および薬理遺伝学背景の解明(研究代表者:加藤 忠史)

昭和大学発達障害医療研究所

大規模 MRI データ解析による多種類の精神疾患の生物学的指標の同定(研究代表者:太田晴久)

駒木野病院

統合失調症における治療反応性と脳内 GABA 濃度の関係:マルチモーダル MRI を用いた横断研究(研究代表者:垂水良介)

山口大学大学院医学系研究科

精神病性関連遺伝子の解析研究 遺伝子解析によるこころの健康とこころの病気に対するかかりやすさ(研究代表者:中川 伸)

神戸大学大学院医学研究科

統合失調症と気分障害に共通する感受性遺伝子を同定する研究(研究代表者:岡崎賢志)

富山大学学術研究部医学系

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:鈴木道雄)

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:山田了士)

徳島大学大学院医歯薬学研究部

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:中瀧理仁)

東京医科歯科大学

精神神経疾患患者を対象とした生物学的な包括的データベース作成およびその拡充(研究代表者:高橋英彦)

東京都医学総合研究所

カルボニルストレスを含む代謝異常と精神疾患の関連に関する遺伝子解析および生化学的研究(研究代表者:新井 誠)

日本多施設共同研究による統合失調症関連遺伝子の探索(研究代表者:糸川昌成)

浜松医科大学医学部

統合失調症の活性化ミクログリアと脳内 $\alpha 7$ ニコチン様アセチルコリン受容体:PETによる研究(研究代表者:和久田智靖)

大うつ病性障害と双極性障害における脳内活性化ミクログリアの病態解明:PET による研究(研究代表者:亀野 陽亮)

作成年月日：2023年7月21日 第3.0版

統合失調症の活性化ミクログリアと脳内 $\alpha 7$ ニコチン様アセチルコリン受容体:PETによる研究(喫煙者)(研究代表者:和久田智靖)

EMDRによる心的外傷後ストレス症状からの回復の脳基盤(研究代表者:井上 淳)

愛媛大学

脳とこころの病気の遺伝子解析研究のためのバンク構築(研究代表者:伊賀淳一)

東京慈恵会医科大学

反復経頭蓋磁気刺激による大うつ病性障害におけるアンヘドニアの治療メカニズム:rs-fMRIによる解析(研究代表者:小高文聰)

治療抵抗性うつ病の病態と脳内 β アミロイドの関係:血漿中微量 β アミロイド濃度測定による探索的研究(研究代表者:小高文聰)

気分障害における寛解と回復に関連した神経回路基盤の解明に資する縦断MRI研究(研究代表者:小高文聰)

東北大学

治療抵抗性統合失調症の病態解明と新規バイオマーカー開発に向けた包括的アプローチ(研究代表者:富田博秋)

日本医科大学多摩永山病院

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:肥田 道彦)

京都大学医学部附属病院

精神病性障害の超高磁場MRIによる病態解明(研究代表者:村井俊哉)

遺伝子解析による精神疾患の発症リスク(発症脆弱性)や薬の効果・副作用(治療反応性)等の解明に関する研究(研究代表者:村井俊哉)

獨協医科大学

リアルワールドな対象における、向精神薬の薬物動態に関する研究(研究代表者:古郡規雄)

福岡大学

統合失調症患者におけるリカバリーに関係する評価及び関連するバイオマーカーについての研究(研究代表者:川崎 弘詔)

宮崎大学

統合失調症におけるメタ認知障害に関する脳機能計測研究(研究代表者:平野羊嗣, 高井善史)

統合失調症の聴覚情報処理機構に関する脳波・fMRI・MRS研究(研究代表者:平野羊嗣)

大阪大学

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:谷池雅子)

金沢医科大学

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:川崎 康弘)

金沢医科大学総合診療センター

精神病性障害関連遺伝子の解析研究(研究代表者:中橋 毅)

広島大学

うつ病・躁うつ病・難治性うつ病の診断・治療法の創出のための脳機能画像研究(研究代表者:岡田剛)

東京大学大学院総合文化研究科

共通プロトコルによるMRI計測とオープンデータベースの構築(研究代表者:小池進介)

生体情報とゲノム情報の関連解析による心理状態特性、精神神経疾患の解明(研究代表者:小池進介)

福井大学

感覚刺激入力による脳活動研究(研究代表者:小坂浩隆)

別紙2一覽

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター	研究責任者 橋本 亮太(研究代表者)
名古屋大学医学部附属病院	研究責任者 池田 匡志
東京大学医学部附属病院	研究責任者 笠井 清登
九州大学医学部附属病院	研究責任者 加藤 隆弘
奈良県立医科大学附属病院	研究責任者 牧之段 学
北海道大学病院	研究責任者 橋本 直樹
自然科学研究機構生理学研究所	研究責任者 福永 雅喜
東京農業大学生命科学部	研究責任者 中澤 敬信
東京大学大学院新領域創成科学研究科	研究責任者 菊地 正隆
岐阜大学大学院医学系研究科	研究責任者 大井 一高
順天堂大学医学部	研究責任者 加藤 忠史
昭和大学発達障害医療研究所	研究責任者 中村 元昭
慶應義塾大学医学部	研究責任者 内田 裕之
山口大学大学院医学系研究科	研究責任者 中川 伸
神戸大学大学院医学研究科	研究責任者 菱本 明豊
富山大学学術研究部医学系	研究責任者 高橋 努
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	研究責任者 高木 学
産業医科大学	研究責任者 吉村 玲児
和歌山県立医科大学	研究責任者 紀本 創兵
岩手医科大学	研究責任者 福本 健太郎
筑波大学	研究責任者 根本 清貴
徳島大学大学院医歯薬学研究部	研究責任者 沼田 周助
東京医科歯科大学	研究責任者 杉原 玄一
東京都医学総合研究所	研究責任者 新井 誠
浜松医科大学医学部	研究責任者 山末 英典
愛媛大学	研究責任者 上野 修一
東京慈恵会医科大学	研究責任者 小高 文聰
肥前精神医療センター	研究責任者 上野 雄文
藤田医科大学	研究責任者 岩田 仲生
東北大学	研究責任者 富田 博秋
日本医科大学多摩永山病院	研究責任者 肥田 道彦
国立病院機構榊原病院	研究責任者 鬼塚 俊明
京都大学医学部附属病院	研究責任者 宮田 淳
獨協医科大学	研究責任者 古郡 規雄
福岡大学	研究責任者 堀 輝
宮崎大学	研究責任者 平野 羊嗣
大阪大学	研究責任者 池田 学
鳥取大学	研究責任者 岩田 正明

作成年月日：2023年7月21日 第3.0版

金沢医科大学	研究責任者 川崎 康弘
金沢医科大学総合診療センター	研究責任者 中橋 毅
広島大学	研究責任者 岡田剛
東京大学大学院総合文化研究科	研究責任者 小池進介
福井大学	研究責任者 小坂浩隆

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

理研ジェネシス	責任者 岩壁 賢治
タカラバイオ株式会社	責任者 畑中 洋一
株式会社日鉄日立システムエンジニアリング	責任者 堀 洋之
株式会社ドクターネット	責任者 長谷川 雅子
株式会社 Medical Corporation BONDS	責任者 新井 鐘一